

2009年7月14日

ランクセス、合成ゴム技術開発に向けた産学連携に参加

ランクセス株式会社

- エネルギー効率と環境に配慮をした、合成ゴム製造工程の技術革新が目的
- ランクセス、バイエルテクノロジーサービス社、ドルトムント工科大学、ボン大学、Buss-SMS-Canzler GmbH 社がプロジェクトに参加
- ドイツ政府が経済的支援

特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、合成ゴム製造に関し、革新的な技術開発に向けた産学連携に参加することを発表しました。新技術は、資源の最小化を図りながら、従来の製造工程以上にエネルギー効率を大幅に高め、環境に配慮するものです。

この産学連携プロジェクトにはランクセスのほか、バイエルテクノロジーサービス社、ドルトムント工科大学、ボン大学、および特殊技術装置メーカーである Buss-SMS-Canzler 社が参加します。このプロジェクトは、3年計画で総計約 1,000 万ユーロの投資が見込まれ、うち約 500 万ユーロをドイツの連邦教育研究省(BMBF)が助成し、ランクセスも、工業規模での成功を確実にするため投資をしていきます。

このプロジェクトへの参加は、ランクセスの合成ゴム事業の長期的戦略の一環です。合成ゴムはランクセスの化学者(注1)が発明をしてから、今年で 100 年を迎えます。信頼の高いプロジェクトパートナーとの協力で培われる専門知識は、ランクセスが競争の激しいゴム業界において知的財産の優位性を確保する一助となります。

シンガポールの大規模プロジェクトに新技術を導入予定

ランクセスは、この産学連携プロジェクト以前に、合成ゴム製造工程に関する技術革新を構想しており、既にパイロット規模の試験に成功しています。今後は新技術をさらに発展させ、ドイツ・ドルマーゲンにあるランクセスの重要な合成ゴム製造設備で、ミニプラントの開設と試運転を行います。これは、ドイツにおける研究開発が世界的に重要であると考えられるためです。新技術は、ブチルゴム、ポリブタジエンゴム、工業用ゴム製品など、さまざまな合成ゴムの製造に適用できます。

ランクセスは、シンガポール・ジュロン島の新ブチルゴム製造拠点に、この製造工程を導入する予定です。この製造拠点は、年間 100,000 トンの製造能力を備え、2014 年に稼働開始する見込みで、また新製造工程の導入により、世界でも最新のブチルゴム製造設備を備える予定です。

ブチルゴムは、イソブチレンとイソプレンが共重合した合成ゴムで、高い空気不透過性を備えています。主な用途は、タイヤのインナーライナーおよびインナーチューブです。ハロブチルはタイヤ業界において、自動車、トラック、バス、飛行機のタイヤ用のインナーライナーとして使用され、レギュラーブチルは、自動車、トラック、自転車、競技用球のインナーチューブとして使用されています。ブチルゴムの特殊用途には、防護服、薬栓などが挙げられます。またブチルゴムの興味深い市場の 1 つに、チューインガムの生産があります。

注1) ランクセスの前身である、かつてのエルバーフェルダ・ファルベンファブリーケン・フリードリヒ・バイエル社の社員、化学者のフリッツ・ホフマン

#

このリリースは、ドイツ・レバークゼンで7月3日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

このリリースの原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界23カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2008年の総売上は65億8000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,600人、世界中に44の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。 <http://www.lanxess.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

佐野 公美

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

kumi.sano@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statement):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

(2009-00135J)